

令和 8 年度

「航路標識協力団体」 の募集について

令和 3 年 1 1 月に航路標識協力団体制度を創設して以来、6 2 団体を
全国 6 8 灯台の「航路標識協力団体」に指定しています。



1. 協力団体の内訳

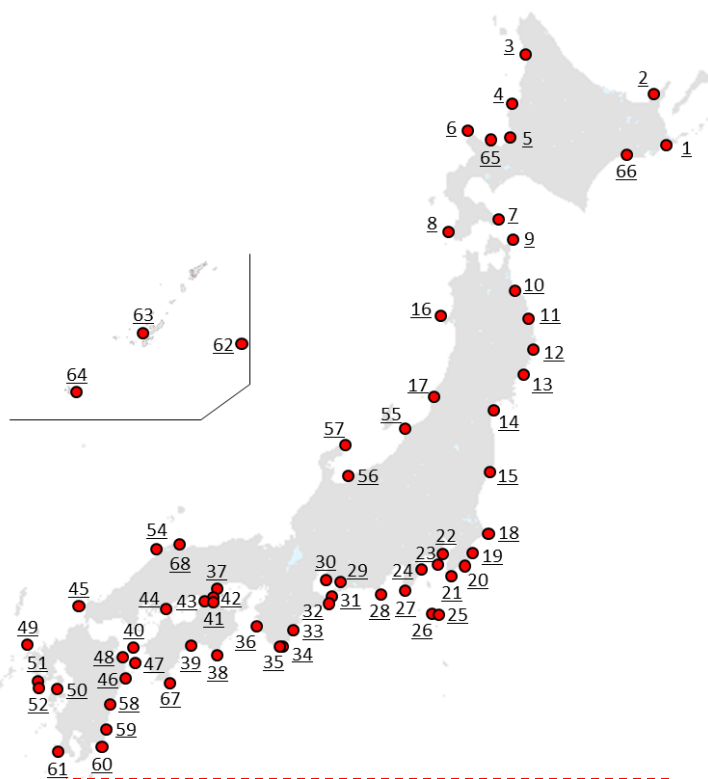


区 分	団体数
地方公共団体	1 9
地域振興団体	3 5
民間企業	6
そ の 他	2
計	6 2

2. 灯台位置図



6 8 灯台



3. 活動の概要



区 分	灯台数 (延べ)
草刈、清掃等	7 9
資料の収集等	2 6
調査研究等	1 8
灯台の一般公開	6 4
イベント開催	1 8

必要な経費を賄う範囲内で、入場料や
参加費を徴収したり、記念品等を販売
することができます。

4. 令和 8 年度の公募

1 1 月 2 日 月 ～ 1 2 月 1 5 日 火

申請先：指定を希望する灯台等を管理する海上保安部

※まずは、最寄りの管区海上保安本部 又は 海上保安部へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

第十一管区海上保安本部交通企画課 Tel 098-867-0118



詳細は海保HPへ！



つるぎさき

劔埼灯台サポーター

@ 劔埼灯台

(神奈川県三浦市)

2022年2月の指定以前から草刈りや清掃等の活動を行っています。活動によって灯台が見違えるほど綺麗になり、訪れる観光客の方々が灯台からの素晴らしい景観を楽しむことができるようになりました。

環境美化活動

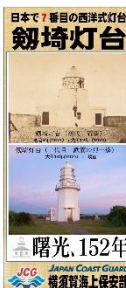
灯台から景色を見渡せるようになり、多くの観光客から好評を得ています。



来訪者等への周知啓発

劔埼灯台の紹介や海の事故防止に役立つリーフレットを配布しています。

テレビ・新聞の取材対応や海上保安部のイベントにも協力しています。



私たちが活動を行っています



協力団体になってみて...

灯台施設の一部を利用できるので、急な雨の避難や清掃用具・配布物の保管に活用しています。海上保安部からは、集めたごみの処分やリーフレット作成などの協力を得ています。活動によって灯台からの景観が評判になることを願っています。



劔埼灯台サポーター
代表 石島 薫 さん



一般社団法人

みはま

美浜まちラボ

のまさき

@ 野間埼灯台

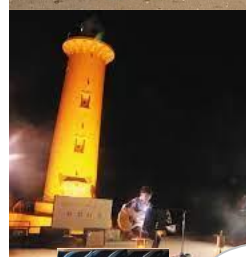
(愛知県知多郡美浜町)

航路標識の維持管理や航路標識に関する知識の普及啓発を自主的に行う団体として、令和4年2月22日に第四管区海上保安本部長から指定を受け、土日祝日を中心に野間埼灯台の一般公開を通じた灯台の歴史や役割といった知識の普及や周辺の環境美化活動、灯台のライトアップなどを行っています。

灯台の魅力

愛知県の知多半島にある野間埼灯台は、大正10年3月1日から点灯を開始、伊勢湾を航行する船舶の安全を確保しています。

白亜の灯台は、伊勢湾を一望できる観光地として家族連れやカップルが訪れるほか、結婚式の前撮り写真を撮影するスポットとしても人気をはくし、2022年度には16回の一般公開を行い、約1,500名の方にお越し頂き、美浜町の魅力発信に役立っています。



ネクタイ、Tシャツ、タオル
などのグッズ販売もあるよ



協力団体になってみて・・・

自治体と名古屋海上保安部との協議を経て、参観者の安全を図ることで、長年の目標であった地元で愛される野間灯台の『登れる化』を実現することができました。たくさんの方が集まるようになり、地域の魅力を伝える良い機会になっています。活動はボランティアで行っており課題もありますが、本活動などを通して住民が住み続けたいと実感できるまちを目指します！



(一社)美浜まちラボ
野間灯台登れる化
プロジェクトリーダー
林 達之 さん



漁村文化ミュージアム IKUJI協議会

いくぢはな
@ 生地鼻灯台
(富山県黒部市)

地域の活性化や交流の促進のため、地元のシンボルとして親しまれている生地鼻灯台を活用し、一般開放やライトアップ等のイベント、周辺の環境整備等の社会活動、小中学生の社会教育などの様々な活動を行っています。

灯台の一般開放

令和4年度では、5月～11月に計9日間、一般開放を実施し、約1,800人の方が来訪されました。沖合に能登半島を望む富山湾の美しい海を、背後には雄大な立山連峰を一望することができます。



地域のイベントに合わせた活動

灯台を拠点に「灯台ファンタジー2022」を開催。灯台のライトアップのほか、周辺ではミニコンサートや縁日、ビアガーデンを行い、約2千人の方が訪れ賑わいました。



協力団体になってみて・・・

灯台の一般開放をきっかけとして、地域に訪れていただける方が増えました。生地の素晴らしい景観を見ていただいたり、地域一丸となって生地のPR活動も行えています。生地の街が新たな観光スポットとして成立できるようになることが夢です。



漁村文化ミュージアム
IKUJI協議会
事務局長 岡島 和悦 さん